

携帯型アスピレーターを用いたトラフグ耳石の大量 収集法の開発

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-08-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 鈴木, 重則, 町田, 雅春, 成生, 正彦, 榮, 健次 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010454

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



携帯型アスピレーターを用いたトラフグ耳石の大量収集法の開発

鈴木重則・町田雅春・成生正彦・榮 健次

我が国における重要な栽培漁業対象種であるトラフグの ALC 耳石標識を利用した放流効果評価手法を開発するために、加工場で身欠き処理されるトラフグから、耳石（扁平石）を大量に採取する方法について検討した。その結果、トラフグ処理尾数に対して採取できた扁平石の割合は、掻き出し法では 33.2% と取り残しが多かったが、吸い取り法では 81.2% が採取できた。吸い取り法を試験した 5 ヶ月間に 1 万個を超える大量の扁平石を採取することができ、本手法の実用性が示された。

水産技術, 1(1), 77-82, 2008